

法人のfreee活用事例

freee導入で人員を増やすことなく試算表は従来の半分の日数に

株式会社 岩本鉄工所 (業種: 製造業・メーカー)

代表取締役社長 岩本 純一 様

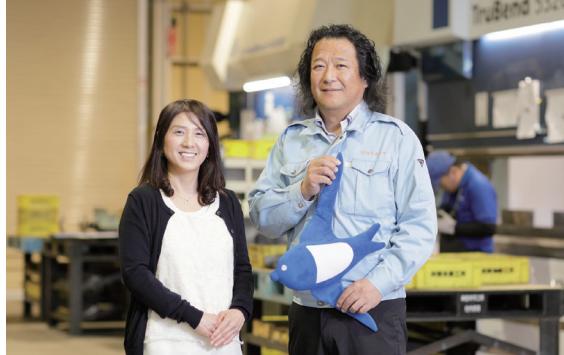
取締役 岩本 裕子 様

出るわけではなく、仮に受注額が大きても材料費や消耗品、残業が多く発生したりすると、足が出ることも珍しくありません。2カ月後にあの仕事は“赤”だったと分っても、手の打ちようがありませんでした。
そんな時、取引先の金融機関から紹介されたのが freee 会計でした。

freee 会計をご利用いただいたきっかけは
なんだったのでしょうか?

もともと税理士事務所に記帳代行を依頼し、社内の経理業務といえば現金出納帳をつけるぐらいでした。そのため、月ごとの試算表が出てくるのが遅く、月末の締め後、長いときには2カ月半はかかっていました。

売上や利益はおむね把握することができるものの、利益が実際に見積り通り



実際に使いいただきいかがですか?

岩本純一様:

freee 会計の導入当初にバックオフィス業務の洗い出しから進めたこともあり、導入から約1年が経過した現在、試算表を従来の半分の日数、しかも人員を増やすことなく社内で出せるようになりました。

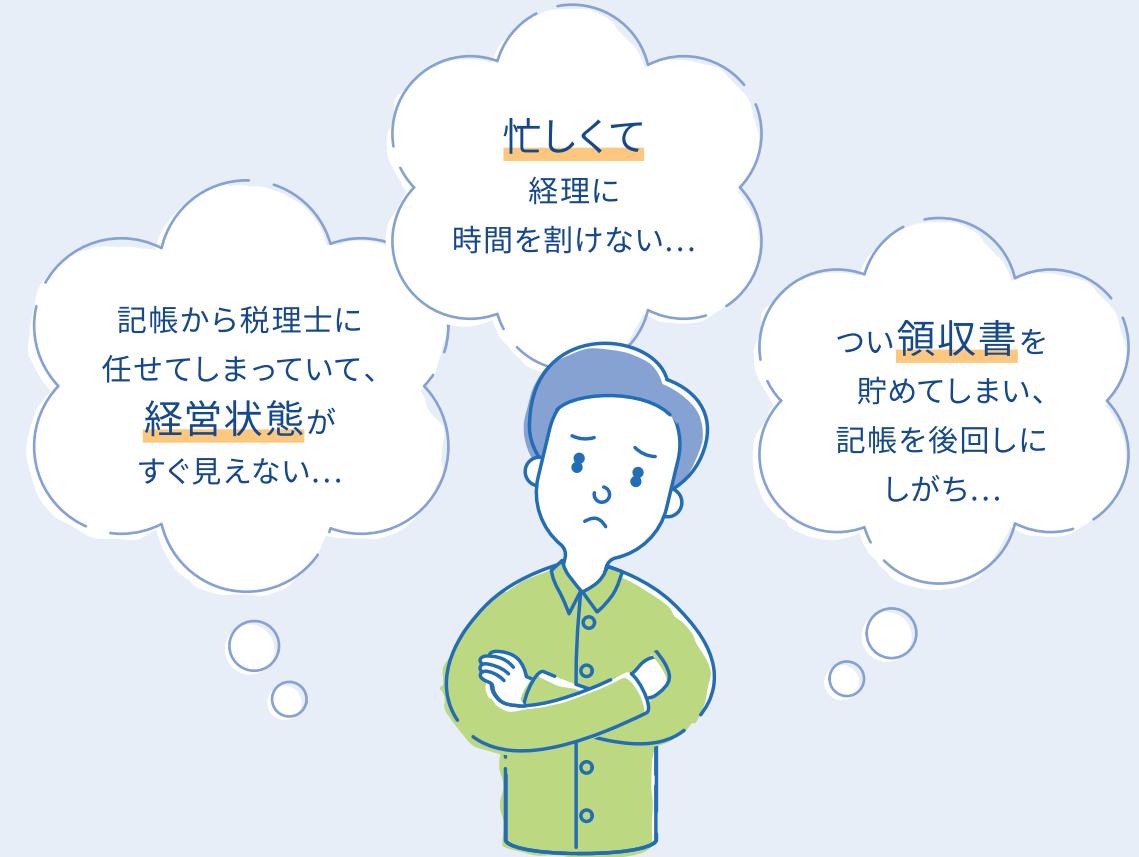
今は月次決算の早期化と部門別管理を目指し更なる業務の見直しを進めており、最終的には日次決算を目指したいと思っています。

岩本裕子様:

以前、他の会計ソフトを導入したことがあります、簿記の知識が全くなく、仕訳を打てないこともあって使わざいました。freee を実際に使ってみると、取引先から送付されてくる請求書をスマホのアプリで撮影してスキャンすれば勘定科目を推測してくれ、インターネットバンクと連動して自動で入出金の仕訳もしてくれます。

簿記にもPCにも詳しくない私ですが、金融機関のコンサルチームから支援も頂けたり、クラウド上で税理士(freee 認定アドバイザー)と帳簿を共有できたりすることで、freee 会計をしっかりと使えるようになりました。

おかげで、今では月の仕訳のうち半分くらいが自動化されました。もし、他の会計ソフトだったら、以前と同じように自計化を断念していたかもしれませんですね。



法人様向け料金プラン

※全プラン税抜き価格となっております

ベーシック

ベース
月額 3,980円*

従業員 月額 300円/人
※年額払いの場合

経理業務の効率化

会計業務だけでなく
経理業務も効率化

プロフェッショナル

ベース
月額 39,800円*

従業員 月額 500円/人
※年額払いの場合

全社をあげた効率化

ペーパーレス・
テレワーク化を促進し
より多角的な経営分析を

エンタープライズ

お問い合わせ価格

freeeを軸にした経営進化

内部統制とセキュリティ強化
クラウドERPで
次世代の経営へ

＼ freeeのご案内をご希望の場合は銀行担当者までご連絡ください //

ほかにも人事労務や電子契約といった領域に関してもご案内可能です！

お気軽にお問い合わせください。

クラウド会計ソフトNo.1*「freee会計」なら
**企業の経理の悩みを
一気に解決できます！**

*シミラーウェブ、株式会社ローカルフォリオ「クラウド会計主要3社のユーザ数推計」(2019年10月実施)

経理・会計業務全体をカバーし、様々な業務を一気に「効率化」

freeeは、従来の経理・会計・申告など3~5個存在するソフトを1つのソフトに統合することで効率化を実現。

今まであったソフト間の膨大な「転記作業」や「手入力」から解放します。

